

DV自立支援

グループワーク

南部会場 1クール

安心・安全な場で仲間とともに心からの笑顔を取り戻しませんか？

あなたは悪くない～DV被害からのがれるために～

2月1日(水)

10:00～12:00

配偶者・恋人からの暴力 (DV)とは

2月8日(水)

10:00～12:00

DV被害が心身に及ぼす影響

2月15日(水)

10:00～12:00

まとめ
—私がつくる
「私の安心」—

- [場 所] ▶▶▶ 京都市内 (会場は、申し込み後にご本人にお知らせします)
- [対象者] ▶▶▶ DV被害当事者の女性 (過去・現在を問いません。)
- [定 員] ▶▶▶ 10名
- [保 育] ▶▶▶ 6か月から就学前まで/無料/1月24日(火)までに要予約

お申込みは
問い合わせ先

京都府男女共同参画センター らら京都

京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館2階
TEL:075-692-3433 FAX:075-692-3436
E-mail:info@kyoto-womensc.jp

主催:京都府・京都府男女共同参画センター らら京都

DV(ドメスティック・バイオレンス)って？

DVは配偶者や恋人といった親密な関係において起こる暴力です。暴力は身体に対するものだけではありません。言葉によって人格をおとしめる、行動の監視や制限、生活費を渡さない、何を言っても無視する、威嚇する、脅すなど、暴力には様々なものがあります。

夫や恋人の間であっても、これらは重大な人権侵害です。

DVは家庭内で潜在化しやすく、被害者は、その多くが一人で悩んでいることが多く、孤立化しがちです。加害者と別れるなどで被害状況から抜け出た後も、自分の被害体験を語る場がないことや長引く心身の不調のために、“自分を出せない” “わかってももらえない” と孤立感や疎外感を深めることがあります。

グループワークって何をするとところ？

DV被害は、心身や対人関係に影響を及ぼすことがあります。

“もう過去のことだから忘れて前向きに進みたい” けれど、なかなか思うように前に進めなかったり、“自分がずっとこのままのような気がしてしまう” ことはありませんか？

このグループワークは、参加者お一人おひとりが、安全・安心な環境で、仲間とともに自身の体験を振り返り、《自分のペースで前に進む》ための力を養っていく場です。同時に、参加者が「ありのままの自分である」ことや「自分の体験を語る」ことが他の参加者の力になるという、相互支援の場です。人前で話すことはできないと感じる方は、無理にお話しいただく必要はありません。

カウンセラーが、参加者が自分のペースで安心して参加できるように、また参加者同士が相互に支援し合えるよう、サポートします。

参加者からは、「“自分にも悪いところがあるから被害にあった” と思っていたが、語り合いを通して“自分は悪くない。悪いのは加害者なんだ” と思えた」、「孤立感、罪悪感、不安などが軽減し、様々な心身症状が減少してきた」などの声も寄せられています。

秘密は厳守しますので、安心してご参加ください。